

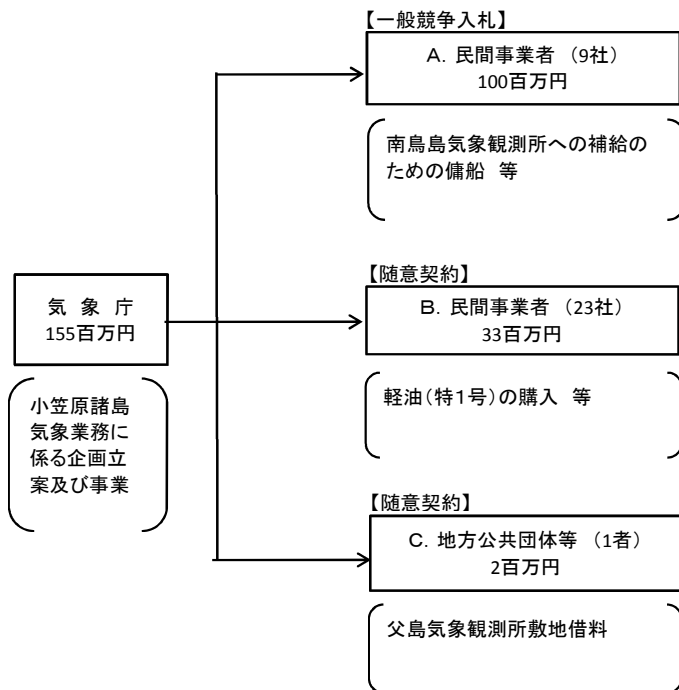
平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	小笠原諸島気象業務		担当部局庁	気象庁 地球環境・海洋部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和43年度～		担当課室	地球環境業務課		課長	佐々木 喜一	
会計区分	一般会計		政策・施策名	4 水害等災害による被害の軽減 10 自然災害等による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第2条第4項1)		関係する計画、通知等	小笠原諸島における気象業務の暫定実施に関する訓令				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	太平洋上の気象観測空白域を埋める数少ない観測地点である小笠原諸島(父島、南鳥島)において気象観測を実施し、台風等の自然災害による被害の防止・軽減を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	父島及び南鳥島の気象観測所において地上・高層気象観測を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	161	156	156	144		
		繰越し等	0	0	943	0		
		計	-2	2	-943	943		
	執行額	159	158	156	1,088			
	執行率(%)	156	158	155				
98.4%	99.6%	99.5%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (27年度)
	72時間先の台風中心位置の予報誤差(過去5年の平均)を平成27年までに260kmとする。		成果実績	km	302	305	314	260
			達成度	%	86	85	83	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	高層気象観測回数(父島)		活動実績 (当初見込み)	回	748	(757 732)	(745 730)	(— 730)
	高層気象観測回数(南鳥島)			回	738	(743 732)	(737 730)	(— 730)
	地上気象観測通報数(父島)			回	8,760	(8,784 8,784)	(8,760 8,760)	(— 8760)
	地上気象観測通報数(南鳥島)			回	8,760	(8,784 8,784)	(8,760 8,760)	(— 8760)
単位当たりコスト	8.2 (千円/回)		算出根拠	24年度執行額/24年度高層気象観測回数(父島、南鳥島)+地上気象観測通報数(父島、南鳥島)				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	職員旅費		20					
	観測予報庁費		122					
	土地建物借料		2					
	計		144					

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	・台風等による被害軽減を図る事業であり、広く国民のニーズがあり、政策の優先度の高い事業である。 ・小笠原諸島は太平洋上の数少ない観測地点であり、国が実施すべき事業である。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	・観測用の消耗品の調達に当たっては、一般競争入札を実施しており、その他の契約についても、できる限り一般競争入札により契約するよう努めている。 ・調達内容を吟味し、コスト削減に努め、無駄のない予算の執行に努めている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	・小笠原諸島における気象観測は天気予報の精度向上に不可欠であり、災害の防止、軽減に有効な手段である。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—				
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名	
点検結果	太平洋上の数少ない観測点である父島及び南鳥島における気象観測は、我が国の台風等の被害軽減に必要不可欠である。また、その観測データは、我が国から世界気象機関の通信網によりリアルタイムで通報され、世界各国の気象機関における気象予測に活用されている。このため、本事業を継続する必要がある。 また、事業の実施に当たっては、競争性の確保等による効率的な調達方法の実施に努めている。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
・観測の概要等については、以下の気象庁ホームページにおいて公開している。 父島気象観測所： http://www.data.kishou.go.jp/kaiyou/db/chichijima/index.html 南鳥島気象観測所： http://www.data.kishou.go.jp/obs-env/minamitorishima/						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	499	平成23年	476	平成24年	507

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



旅費
20百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	南鳥島気象観測所への補給のための備船	25			
計		25	計		0
B.JX日鉱日石エネルギー(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
燃料費	軽油(特1号)の購入	18			
計		18	計		0
C.関東森林管理局			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	父島気象観測所敷地借料	2			
計		2	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日新	南鳥島気象観測所への補給のための備船	25	1	非公表
2	(株)鶴見精機	GPSゾンデ(LMS6型)の購入(単価契約)	21	1	99.65
3	ヤンマーエネルギーシステム(株)	南鳥島気象観測所常用発電設備の発動発電機等点検整備 等	17	2	
4	明星電気(株)	GPSゾンデ(RS-06G型)他の購入(単価契約)	12	1	99.91
5	(財)防衛弘済会	気象庁南鳥島気象観測所給食業務	7	1	非公表
6	富士電機(株)	南鳥島気象観測所常用発電設備の発電機及び受変電設備点検整備 等	6	1	
7	(株)気球製作所	600gゴム気球他の製作(単価契約)	5	2	99.72
8	NECネットエスアイ(株)	南鳥島気象観測所電話設備更新工事	5	4	52.68
9	小笠原海運(株)	父島気象観測所への水素ガスカードルの輸送	2	1	非公表
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JX日鉱日石エネルギー(株)	軽油(特1号)の購入	18	随意契約	
2	(株)鈴木商館	水素ガス容器及び水素ガスカードル整備 等	6	随意契約	
3	水処理エース(株)	南鳥島気象観測所海水淡水化装置点検整備 等	2	随意契約	
4	明星電気(株)	気象衛星通報局装置(DCP)等点検調整 等	1	随意契約	
5	(株)飯塚	南鳥島気象観測所発電設備ばい煙排出量調査	1	随意契約	
6	鈴商石油ガス(株)	プロパンガスの購入	0.8	随意契約	
7	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ	船舶衛星電話料(南鳥島) 等	0.7	随意契約	
8	KDDI(株)	海事衛星通信料(南鳥島)	0.7	随意契約	
9	ミウラ化学装置(株)	南鳥島気象観測所飲料水ろ過装置点検整備	0.6	随意契約	
10	(株)北川商会	南鳥島気象観測所浄化槽等清掃	0.5	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東森林管理局	父島気象観測所敷地借料	2	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					